

12月12日（火）2年普通科（文系・理系） 『小学校への出前実験』

12月12日（火）に吉田小学校・高津小学校・益田小学校で「出前実験」を行いました。今年で「出前実験」も7年目になりました。昨年度から2年生普通科の文系・理系ともに参加しています。参加生徒の中には小学校6年生の時に、出前実験を小学生として体験した生徒たちもおり、今度は生徒自身が教える立場となって参加することになった今回のプログラムです。生徒の中には教育系の進学を志すものもおり、インターンシップのような経験ができるこのプロジェクトを楽しみにしながら、各チームで総合学習や放課後の時間を使って、実験の解説や絵を模造紙にまとめる、事前実験を行った上で実験の道具をつくるなど、この日のために準備をしてきました。

児童の皆さんにはまず「雲をつくろう」と「水素の爆発」の実験を全員で体験した後、グループに分かれて8個の実験のブース（化学実験4つ、物理実験2つ、生物実験2つ）をまわってもらいました。それぞれの実験を体験し、この実験はどのような仕組みで行われ、何がわかるのかを説明しました。小学生にわかりやすく説明することは難しく、また説明するための練習が少なかったので、始めは説明することに戸惑いを感じていましたが、回数を重ねるうちに徐々に慣れていき、最後は上手に説明できました。また、途中で実験道具が使用できなくなるハプニングがあったにも関わらず、生徒自身で解決策を考えて、無事に実験を終えることができました。児童・生徒共に「なぜ」を探究する力を身に付けることができたと感じています。「教える人の立場から教えられる人のことを考える」という貴重な体験ができたと同時に、普段の授業が大切であることを改めて感じることもできた「出前実験」でした。児童の皆さんには楽しい実験により理科への興味・関心を高めてもらえればと思っています。

益田小学校



水素爆発



味覚の不思議



音を発生させてみよう

吉田小学校



雲をつくろう



ドライアイスの雪だるま



大気圧実験

高津小学校



低温の世界



視覚実験



スライム